

輸出事業計画

※申請者名：株式会社八木長本店、

品目：鰹節、昆布、その他の水産物等加工品

1. 輸出における現状と課題

【現状】

1737年（元文2年）創業し、出汁素材（鰹節・しいたけ・昆布・煮干し）をはじめ、豆・乾麺・各種乾物等の加工・販売を主たる事業としている。

少子高齢化、人口減少社会、料理離れ等により国内需要は減少傾向にある。そのため、アメリカ、香港等を中心として海外販路の拡大に努めている。

【課題】

（生産）当社の製品は天然素材が多く、供給については季節、環境による影響を受けやすい。

（加工）HACCP施設の整備を図る必要がある。

（販売）マーケットニーズを効率的かつ効果的に把握する必要がある。

2. 輸出事業計画の取組内容

【生産】

需要拡大後の供給の安定化に向けて養殖事業者との取引拡大等に努める。

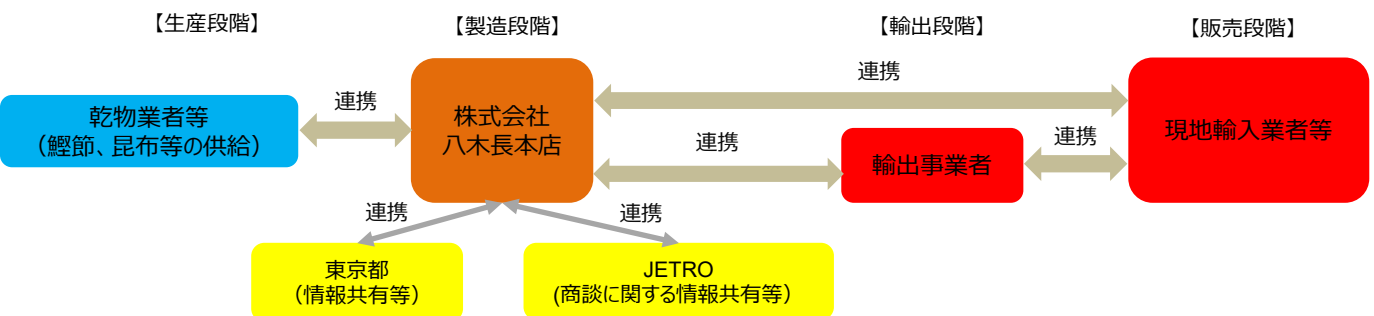
【加工】

HACCP施設の新築及び衛生機器の導入を行う。

【販売】

海外バイヤーを対象とした国内外の展示会、商談会に参加する。またJETROの事業を活用し効率的かつ効果的に対象国のニーズ、商品に対する評価、改善点等を把握する。

3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制



4. 輸出目標額

		現状 (令和 3 年)	目標年 (令和 10 年)	備考
東京	輸出額	10,500 千円	60,500 千円	
	輸出量	3.06t	18.06t	
	輸出先国	香港、米国	香港、シンガポール、米 国、ベトナム等	
	取扱量	20.86t	35.86t	